

第1部



平成22年3月期

第2四半期決算説明会

平成21年11月4日

株式会社 明電舎

2009年度第2四半期 連結会社の状況

◆連結子会社数 38社

◆持分法適用会社数 5社

1社減(ジャパンモータアンドジェネレータ(株))

2009年度第2四半期 連結損益計算書

単位:百万円

	08年度 第2四半期	09年度 第2四半期	対前年 増減	期初予想
受注高	111,799	80,466	△31,332	85,000
売上高	78,670	63,016	△15,653	65,000
営業利益	△4,695	△6,673	△1,977	△7,000
経常利益	△5,565	△7,370	△1,805	△8,000
当期純利益	△4,155	△4,437	△281	△5,000

設備投資額	3,897	3,049	△847	2,730
減価償却費	3,744	3,715	△29	3,700
研究開発費	3,468	3,466	△2	4,380

2009年度第2四半期 連結貸借対照表

資産の部	08/9/30	09/9/30	増減
現金及び預金	7,560	7,453	△107
受取手形 及び売掛金	50,700	38,354	△12,345
棚卸資産	46,354	38,453	△7,900
繰延税金資産	5,048	6,519	1,471
その他	9,550	6,540	△3,010
貸倒引当金	△1,202	△872	330
流動資産 計	118,011	96,450	△21,561
有形固定資産	66,480	65,369	△1,111
無形固定資産	3,435	3,137	△298
投資その他の 資産	34,834	32,782	△2,052
固定資産 計	104,750	101,289	△3,460
資産 合計	222,761	197,739	△25,022

負債・純資産の部	08/9/30	09/9/30	増減
支払手形及び買掛金	29,218	20,556	△8,662
短期借入金	19,657	23,561	3,904
コマーシャルペーパー	30,000	25,000	△5,000
その他	43,181	38,308	△4,873
流動負債 計	122,058	107,425	△14,633
長期借入金	25,241	17,476	△7,765
退職給付引当金	18,239	20,366	2,127
その他	3,983	3,958	△24
固定負債 計	47,464	41,801	△5,663
負債 合計	169,522	149,227	△20,295
資本金	17,070	17,070	—
資本剰余金	13,204	13,197	△7
利益剰余金	16,107	13,836	△2,271
自己株式	△87	△142	△55
株主資本 計	46,294	43,961	△2,333
評価・換算差額 等	4,767	2,454	△2,313
少数株主持分	2,175	2,096	△79
純資産合計	53,238	48,511	△4,727
負債及び純資産 合計	222,761	197,739	△25,022

2009年度第2四半期 連結キャッシュフロー

単位:百万円

	08 第2四半期	09 第2四半期	増減
営業活動によるキャッシュフロー	2,057	11,216	9,158
投資活動によるキャッシュフロー	△5,622	△2,975	2,647
財務活動によるキャッシュフロー	939	△4,068	△5,007
現金及び現金同等物に係る換算差額	△78	73	151
現金及び現金同等物の増加額	△2,703	4,246	6,949
現金及び現金同等物の期首残高	10,168	3,122	△7,046
現金及び現金同等物の期末残高	7,464	7,368	△96

2009年度第2四半期セグメント別売上高・営業損益

単位:百万円

事業分野		08年度 第2四半期	09年度 第2四半期	対前年増減
社会システム事業分野	売上高	41,986	39,575	△2,410
	営業利益	△3,613	△3,251	362
産業システム事業分野	売上高	22,537	12,118	△10,418
	営業利益	△77	△2,515	△2,438
エンジニアリング事業分野	売上高	6,909	5,908	△1,001
	営業利益	△1,317	△1,136	181
不動産事業分野	売上高	1,390	1,642	251
	営業利益	467	626	158
その他の事業分野	売上高	17,506	13,529	△3,976
	営業利益	320	△220	△541
全社又は消去	売上高	△11,659	△9,758	1,900
	営業利益	△475	△175	300
計	売上高	78,670	63,016	△15,653
	営業利益	△4,695	△6,673	△1,977

社会システム事業分野

単位:百万円

	08 第2四半期	09 第2四半期	増減	期初予想
受注高	65,852	52,835	△13,017	54,400
売上高	41,986	39,575	△2,410	36,200
営業利益	△3,613	△3,251	362	△4,200

【前年同期比】

- ・新幹線等の鉄道用や民間施設向け変電設備の減少により減収
- ・原価低減、固定費削減、水処理分野の堅調により赤字幅縮小

【期初予想比】

- ・受注は海外物件の期ずれ等により減少
- ・売上は水処理分野の増加により増加し、改善

産業システム事業分野

単位:百万円

	08 第2四半期	09 第2四半期	増減	期初予想
受注高	23,893	9,866	△14,027	12,900
売上高	22,537	12,118	△10,418	14,600
営業利益	△77	△2,515	△2,438	△2,000

【前年同期比】

・昨年下半期からの民間設備投資抑制が続いており、大幅な減収・赤字幅拡大

【期初予想比】

・自動車業界、フォークリフト業界等の需要は依然回復が見えず減収、悪化

エンジニアリング事業分野

単位:百万円

	08 第2四半期	09 第2四半期	増減	期初予想
受注高	15,362	11,836	△3,525	11,500
売上高	6,909	5,908	△1,001	6,400
営業利益	△1,317	△1,136	181	△900

【前年同期比】

- ・民需製造分野の需要減少により減収
- ・原価低減、固定費削減により赤字幅縮小

【期初予想比】

- ・ほぼ計画線上

セグメント別状況

不動産事業分野

	08 第2四半期	09 第2四半期	増減
受注高	1,400	1,645	245
売上高	1,390	1,642	251
営業利益	467	626	158

期初予想
1,600
1,600
600

その他の事業分野

	08 第2四半期	09 第2四半期	増減
受注高	18,377	14,553	△3,824
売上高	17,506	13,529	△3,976
営業利益	320	△220	△541

期初予想
16,600
13,300
100

2009年度 連結業績予想

単位:百万円

	2008年度	2009年度	対前年 増減
受注高	188,803	185,000	△3,803
売上高	198,797	180,000	△18,797
営業利益	4,085	3,000	△1,085
経常利益	1,423	1,000	△423
当期純利益	△1,083	500	1,583
設備投資額	8,217	6,130	△2,087
減価償却費	7,796	7,850	54
研究開発費	6,938	7,700	762

2009年度セグメント別売上高・営業損益予想

単位:百万円

事業分野		2008年度	2009年度	対前年増減
社会システム事業分野	売上高	123,836	123,500	△336
	営業利益	3,256	4,200	944
産業システム事業分野	売上高	41,014	28,900	△12,114
	営業利益	△931	△3,800	△2,869
エンジニアリング事業分野	売上高	23,294	22,500	△794
	営業利益	1,362	2,100	738
不動産事業分野	売上高	3,002	3,200	198
	営業利益	901	1,200	299
その他の事業分野	売上高	35,209	30,500	△4,709
	営業利益	568	300	△268
全社又は消去	売上高	△27,559	△28,600	△1,041
	営業利益	△1,072	△1,000	72
計	売上高	198,797	180,000	△18,797
	営業利益	4,085	3,000	△1,085

**POWER5の達成を目指し、グループの基礎体力を強化し、
新たな事業・新たな市場への取り組みに注力**

社会システム事業分野

風力用発電機

鉄道用変電設備

太陽光発電用変換装置

海外向け水処理製品

産業システム事業分野

EV用モータ・インバータ

電気二重層キャパシタ

真空コンデンサ

HEV・EV用試験装置

AGV

エンジニアリング事業分野

設備診断による老朽化設備の延命化・更新の提案

風力発電設備のメンテナンス

第2部

次世代電力系統網 (スマートグリッド) に貢献する明電舎の技術

**2009年11月4日
株式会社 明電舎**

1. 最近の動向

08年5月「長期エネルギー需給見通し」

2020年・2030年における太陽光発電導入量の大幅拡大の見通しを発表。
05年142万kW⇒「2020年に20倍の2,800万kW」「2030年に40倍の5,300万kW」

08年7月、「低炭素社会づくり行動計画」で、「ゼロエミッション電源(原子力、再生可能エネルギー等)の比率を2020年までに50%以上」にする目標を閣議決定。

09年9月鳩山首相 温室効果ガス排出量を「2020年までに90年比25%削減」を表明。

今後、来春までに新エネルギー等の政策強化への見直し(予定)

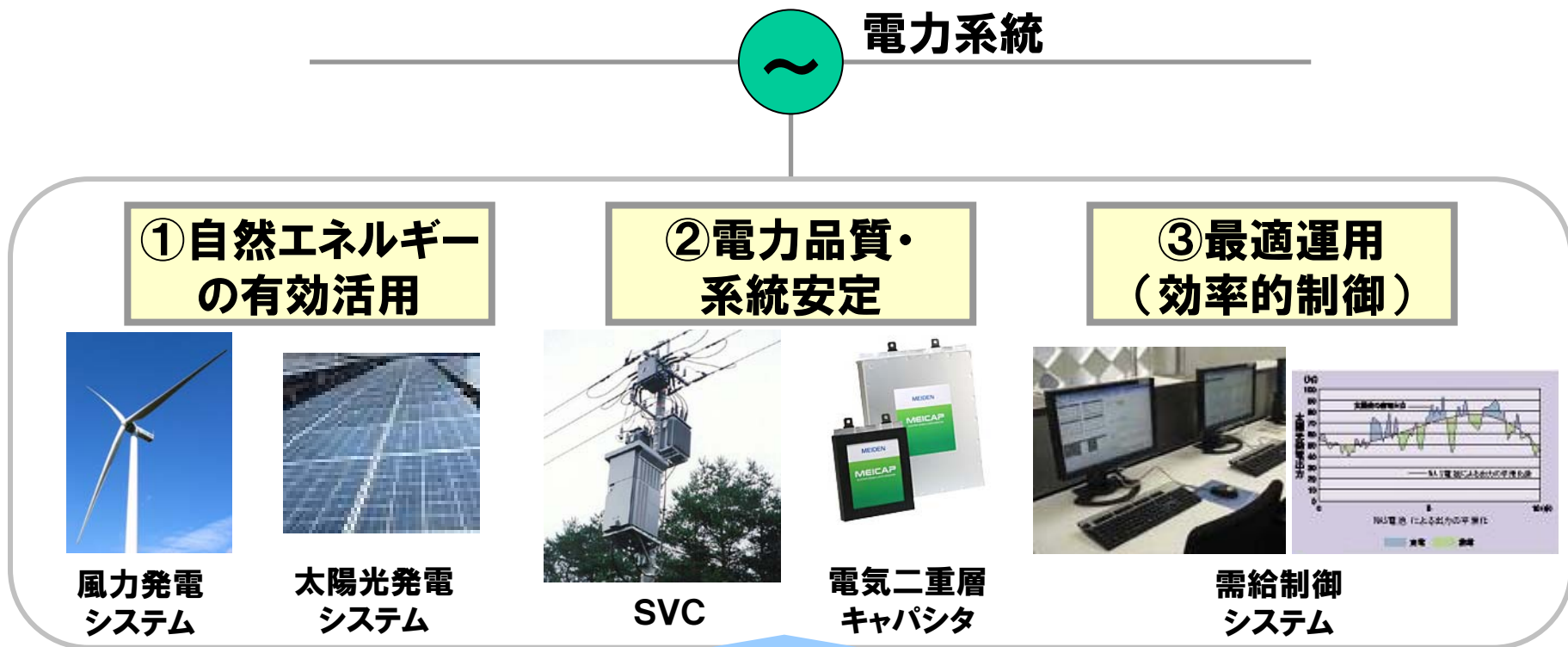
次世代電力系統網(スマートグリッド)技術への期待の高まり

09年4月 日米の官民がスマートグリッドの共同研究

09年5月～ 資源エネルギー庁「蓄電池システム産業戦略研究会」

09年8月～ 経済産業省「次世代送配電ネットワーク研究会」

2. 次世代電力系統網(スマートグリッド)に貢献する明電舎の技術



次世代電力系統網に貢献する明電舎の技術

発電機
(風力・太陽光)

系統安定化製品
(SVC、電気二重層キャパシタ、NAS蓄電池用PCS)

系統安定化
制御技術

系統シミュ
レーション技術

大量の需要家との通信・制御技術
(ICTの活用)

高信頼度電力制御システムと集中制御

3. 明電舎の取組み事例

群馬県太田市 Pal Town城西の杜

独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構委託事業「集中連系型太陽光発電システム実証研究」
委託先:(株)関電工(再委託先:明電舎、他) 研究期間:平成14年度~19年度



◎配電系統に局所集中的に連系された太陽光発電システム(住宅550軒分)が系統に及ぼす影響(電圧上昇・高調波等)を検証。

◎研究成果として、集中監視・制御装置や解析プログラム開発などの対策技術を開発。

電気自動車とスマートグリッド

電気自動車を夜間電力や非常用の電気貯蔵媒体として活用する新たな可能性も期待されている。



3. 明電舎の取組み事例

稚内メガソーラープロジェクト

独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構委託「大規模電力供給用太陽光発電システム安定化等実証研究」
 委託先: 北海道電力(株)、稚内市(再委託先: 明電舎 他)
 研究期間: 平成18年度～22年度

日本国内最大級の5MW程度の太陽光発電を建設。世界初の蓄電池(NAS電池)併設太陽光発電所として、実証研究を実施。



ラオス人民民主共和国 実証開発事業

独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構委託事業
 「太陽光発電システム等出力安定化制御技術実証開発」
 委託先: 沖縄電力(株)(再委託先: (株)沖電エネテック、明電舎)
 研究期間: 平成19年度～22年度

ポンサリー県マイ郡で、太陽光発電・電気二重層キャパシタ・小水力発電を組み合わせたハイブリッドシステムを実証開発。
 無電化地域の自然エネルギー利用促進に貢献。



3. 明電舎の取組み事例

大崎thinkpark towerでの実証研究

オフィスビルにおける実証研究として、大崎thinkpark tower(当社本社ビル、07年9月竣工)において、多様な電源設備(受電、発電、NAS電池)及び電力監視設備を設置し、省エネルギーに繋がる最適エネルギーの運用に関する実証研究を実施。



NAS電池設備



特高受変電設備



ガスエンジン
コージェネレーション
設備(CGS)



非常用ガスタービン
発電設備



電力監視制御設備

thinkpark tower





注意事項

- 本資料に記述されている業績ならびに将来予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性を含みます。
- そのため、実際の業績は当社の予想とは異なる可能性があることをご承知おきください。